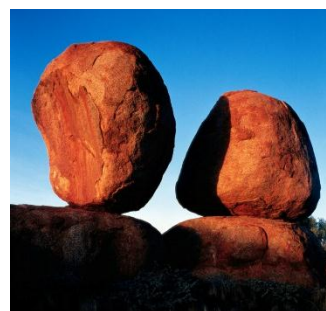




# 2012年度 に向けて



## 千葉県サッカー協会審判委員長 大石 康

冬の厳しい寒さも和らぎはじめ暖かな春を迎えた今日この頃、皆さまにおかれましてはますますご健勝のことと存じます。

皆さまの中には就職・入学・転職・転勤など、この春から新たな環境で生活をスタートされている方もいることでしょう。どんな人にとっても年度初めというのは、新たな目標に向かって頑張れる時(チャンス)なのかもしれません。また昨年の震災から1年が過ぎ、復興を目指し頑張っている方々、いまだに被災地で御苦労なさっている方々もいらっしゃるでしょう。いつでも前向きに頑張れる1年が送れるように、私自身はもとより審判委員会のメンバーと共に、千葉県審判員の皆さまのためにしっかり頑張っていこうと思う年度始まりです。

昨年度は千葉県サッカー界が盛り上がった1年でした。全日本少年では柏レイソルが優勝し、国体では少年が優勝、女子が準優勝しました。全国高校選手権大会でも市立船橋高校が優勝し、Jリーグにおいては柏レイソルがJ1優勝を飾りました。また、審判界では山岸佐知子さんが昨年度のAFC最優秀主審を受賞し、五十嵐泰之さんが国際副審に選出されました。そして、千葉県からレフリーカレッジ経由で清水勇人さんが1級審判員になりました。こういった少年から女子、またJリーグや審判界にいたる広い範囲で、千葉県が大活躍したことはとても喜ばしいことです。そして、このことは何より審判員の皆さまの今までの活動が、今日の千葉県サッカー界を支えるパワーのひとつになっていると私は考えています。多方面での良い成績が収められたことを審判員の1人として誇りに感じています。

しかしながら喜んでばかりはいられません。良い成績というのは、すでに過去のものでもあります。現状に満足することなく、今年度も皆さんのご活躍によって、千葉県サッカー界が盛り上がることを願っています。さあ、今年度もグラウンドで汗を流して走りましょう！

### 目次

委員長挨拶(大石康委員長)	1	昇級審査のあれこれ	10~11
国際審判員になって(五十嵐泰之さん)	2	シニア研修会に参加した話	12~13
決勝表彰審判員の皆様より	3	女子部特大号	13~17
審判委員会各部の事業計画	4~5	永年表彰者のご案内	17
新規取得講習会のお知らせ	6~7	日本協会による通達	18
割り当てを希望される3級審判員へ	7	郡市だより・チーバくんのワンポイントレッスン	19
2013年度も審判活動を行うために	8~9		

## お祝いっていいですね。

2012年の幕開け早々、千葉県内某所にて2011年度に関する色々を執り行いました。

まずは、2011年度に行いそびれていた千葉県審判委員会前委員長の大野辰巳さんの慰労会。何でも今年は年男とかかそうでないとか…。それに加え、四半世紀に及ぶ総務部長という素敵なお役を退任された石渡孝さん。それから公私共に充実していそうな山岸佐知子さんのAFC最優秀主審の連続受賞。そしてそして、今年度から旗と落花生を世界に売り込む五十嵐泰之さん。その上、ピカピカの1級1年生に進級した清水勇人さん。そんな皆様の更なるご活躍をお祈りしつつ、千葉県審判委員会一同、心をこめてこの会を開催したのでした。今年から国際副審になりました五十嵐泰之さんよりお言葉を頂戴いたしましたので、ご覧ください。



## ～国際審判員になって～

五十嵐 泰之

千葉県の皆様こんにちは！2012年より国際副審に登録されました五十嵐泰之です。まずはこの紙面をお借りして今までご指導頂きましたこと厚く御礼申し上げます。それぞれの Kategorie でお世話になった方、ご迷惑をおかけした方(競技者も含め)は枚挙にいとまがありませんが、1級・Jリーグ担当になれたことを含め千葉県の皆様のご指導のおかげでここまでこられたことは間違いありません。千葉県で厳しく？基本を叩き込まれたことがベースとなっており、今後上級を目指す皆さんに千葉県はとても良い環境であるということも付け加えさせていただきます。

自己紹介をしますと、1995年12月に菊池勝美講師のもと4級取得。高校選手権県予選敗退後に4種の帯同として審判活動を開始し1998年4月に3級昇級、2000年4月に2級昇級、2006年12月に1級昇級。3級時代

には公募だけでなく指名のレフェリースクールにも呼んで頂き、多くの経験を積むことが出来ました。ある県民大会でのレフェリースクールで1つの大きな判定(決定的な得点の阻止)を巡り、夜の研修後に研修生が1部屋に集まって論議したことは大きな経験になりました。他にもレフェリースクールでは試合経験以外にも大きな経験を積むことが出来たこともあり、今年の2月に公募のレフェリースクールが復活したことは個人的にはとても嬉しく思っております。まだこの原稿を書いている時には国際試合はおろか、県内でも副審をやっておらず、まだ国際副審のワッペンをつけて活動していないので、あまり実感が沸いていないのが本音です。しかしながら昨年12月に行われましたAFCのエリート副審の研修会に参加させて



左が五十嵐さん

頂き、東アジアを中心としたエリート副審の皆さんと一緒に研修を受けたことは大きな刺激でもあり、英語力のなさを痛感した場でもありました。コースの中ではマレーシアの暑い気候、雨季ということもあり、フィットネステストが朝6:30 ホテル出発の7:30 開始というスケジュール…。朝ご飯は？体は起きるの？ホテル前のスーパーで買ったチョコバーや“リポD”らしきもので朝食を済ませ、体は起きていないような“ぼ～っ”とした状態、グループは台湾2名・北朝鮮2名と日本の新エリート1名の先輩と私。不安いっぱいの中、同グループでケガ人が出るなどマイナス要因ばかりではありましたが無事にクリアすることが出来、コース約40名強で6番というフィットネステストの成績でした。オフサイドテスト(実際にフィールドで場面を作り判定するもの)は3回全てOK！普段の研修やトレセンで感覚が身につけているのかな、と自信を持つことが出来ましたし、やはり日本の指導は正しいもので、土台作りもしっかりしていることがアジアで信頼を得られている要因だと感じました。これからは“日本人の審判の代表として見られる”ことになるということも実感し、これからの1試合・1シーンでの判定は今まで以上に正確なものでなければならぬと自分に言い聞かせて臨んで行きたいと思えます。

最後に今までお世話になった歴代の委員長をはじめ、多くの方々のおかげで国際副審になれたことを改めて御礼申し上げるとともに皆様の指導が正しいものであることを実践すること、千葉の代表・日本の代表として恥じない副審になること、また上級を目指す多くの若いレフェリーの見本になることが今後の課題であり使命であると思っております。千葉県から多くの優秀なレフェリーが育つことと同時に、県内の試合をしっかりとコントロール出来る審判もまだまだ必要です。年齢やカテゴリーに関係なく、それぞれの目標に向かって一緒に切磋琢磨していきましょう！今後ともよろしくお願い致します。



## 第15回千葉県ユース(U-13)サッカー選手権大会 決勝

●○ヴェルティSSレス千 4-1(前半4-0)FCクラキス松戸○● in スポレクパーク



左から、浅賀、清水、藤井、石垣の各氏

主審:藤井琢生 副審1:清水賢一郎 副審2:浅賀達也

4th:石垣雄市 (敬称略)

2012年2月18日(土)に行われた試合を取材してきました!(前日の雪で予定時刻より30分遅らせてのキックオフ、天候:晴れ、気温5℃、北風が強い中のゲームでした。)

一では、終わった今の感想をお聞かせください。

藤井:朝はちょっと心配な天候でしたが、問題なく試合が終えて、また、大きな問題も起こらず成立したのでひと安心というところでは。

清水:普段あまりARをやらないので、この大会で何回か割り当てていただき、今日の決勝にうまく臨めることが出来たかな と思います。(ご配慮いただいたこと)とても感謝しています。

浅賀:この様な大舞台のARをやらせていただきありがとうございます。子供達が最高のパフォーマンスを出せるように審判団4人

で協働できるか、サポート出来るかということで臨み、結果うまく出来たと思います。

石垣:いつもどうサポートしていいのかわかりません。今日も終了間際にずいぶんたくさん交代がありました。本部の方にも助けていただき、なんとかなりました。もう少し早め早めに行動したいと思いました。

一どんな準備をされたのかお聞かせください。

藤井:当然体調管理はかなり。周りがインフルエンザ云々と言っていたので、その辺はかなり気をつけていました。普段仕事の関係であまりトレーニングが出来ないので、今週は少し体を動かしてました。試合の直前は、子供達が最高のプレーができるよう何が出来るのか考え、『プレーヤーズ・ファースト』という気持ちで試合に入りました。(今日のパフォーマンスは、)体調は問題なかったの、皆さんに納得してもらえるように争点に近いところでの判定を心がけたつもりです。若干、後半は選手からしたら不満があったかもしれませんが、カードが出る様なプレーもなかったの良かったかと思います。

清水:体調管理とモチベーションというものがありますが、ここのところずっと寒く仕事も遅かった中で何回か頑張って走ったということですかね。決勝に臨むということで普段やっていることをちゃんと継続してやってきたことが逆に自信にもつながって、御蔭様でケガもなく無事にアシストできたかな?(目線は主審の藤井さんに…一瞬の間の後に、一同笑!)まっ、無事に出来たと思います。

浅賀:体力が落ちないために、普段から会社ではエレベータではなく階段を歩き、柔軟運動も欠かさずに臨みました。で、昨日は懇親会だったんですが、酒を控え二次会も行かずに帰ってきました。夕夕でお酒が飲めるのに我慢して…(笑)なので、十分に藤井さんのサポートができたかと思っております。(目線は、藤井さんへ…)

石垣:今週は仕事が忙しく普通にはトレーニングできないと思い、2回ほど走って通勤をしました(笑)

一最後に読者の皆様一言、代表で藤井さんお願いいたします。

藤井:読まれてる方にですね(笑)私も44という年齢ですが昨年2級を取り、日々の割当の中で『今日はこれを気をつけよう』終わった後は『あれがダメだったな~、これが出来なかったな~』いつも思いながらやっています。日々、技術の向上が図れればと思う中で、この様な重要な試合をさせていただくことになりました。その時だけ頑張ってもなかなか出来るものではないと思いますので、日頃から体だけではなく、頭のトレーニングも心がけてやっていこうと思います。またこの様な試合をやらせていただけるように努力を続けていければと思っています。

一ありがとうございました。本音半分、建前半分といったところでしょうか?(爆)このように選ばれるということは、日々割当を受けての順番や決勝だからこの人をとのことで、自分がやりたいからって手をあげてのことではないですから。運です。来年もいろいろな大会があるので、その運に入るよう日々、割当を積極的に受けさせていただければなと。ただそれだけです。また、頑張りましょう!



## ～ 今年度もよろしくお願ひ致します ～

### ●○強化部より●○

堀川 栄多

#### ◆はじめに

昨年は全日本少年サッカー大会の柏レイソルに始まり、国体少年の部、Jリーグの柏レイソルそして高校選手権の市立船橋高校と千葉県勢が多くのタイトルを獲得し、大活躍のシーズンでした。審判においても山岸さんの AFC アワード受賞、五十嵐さんの国際審判員ノミネートや清水さんの1級昇格と選手に劣らぬ活躍ぶりでした。県内でも全国高専大会、全国クラブ選手権、全日本女子ユース選手権といった全国大会をはじめ各種大会が開催され、皆様のご協力によって無事にシーズンを終えることができました。この場を借りてお礼申し上げます。新シーズンも全国有数の競技レベルを誇る千葉県において“より良い位置”で“正しい判定”を行うことで、選手・役員から信頼されるレフェリングを実践していただけようお願ひ申し上げます。

#### ◆強化審判について

現在、日本協会をはじめ千葉県でもカテゴリー制を敷いており、審判員は技能区分と技量に応じた各カテゴリーで活動いただいています。先日、今年度(上期)の関東強化カテゴリー8名が決定したのでお知らせ致します。残念ながら千葉県から1級にチャレンジする審判員はいませんが、次の機会に候補者を輩出できるよう一丸となってしっかりサポートしていきます。

カテゴリーA (1名)	松田卓磨
カテゴリーB (2名)	石原美彦、萩原誠
カテゴリーC (5名)	村上匡、竹中健太、鈴木悠介、平野裕大、太田光俊

また、県内では“強化審判員制度”を復活する予定です。関東強化カテゴリーCに継ぐ若手審判員を数名選出し、関東カテゴリーへ1人でも多く輩出できるよう育成・強化を行っていきます。

#### ◆今年度の行事予定(強化部主催)

強化部では前述の強化審判員だけではなく、県内で活動されている皆さんに少しでも役にたつよう行事を開催致します。対象者にはその都度、担当から連絡致しますが興味のある方は是非ご一報下さい。



月例研修会の模様(写真左、フィットネス研修 H23.9・右、研究発表 H24.2)

#### ◆おわりに

最後になりましたが今年度も皆さんが健康でケガをせず審判活動に励んでいただき、昨年以上に活躍されることを心より願っています。また、県内の審判の強化等に関わる事案について、ご意見・ご要望がございましたら堀川(e.horikawa@jcom.home.ne.jp)までお寄せ下さい。

### ○●育成部より○●

中間 敏雄

育成部は強化部、普及部、競技部、インストラクター部、女子部及び各種別審判部と協力をし、県内で主催するU-18大会等を利用し、審判員の技術向上とユース及び若手審判員を広く育成すること、また、郡市で活躍されるお父さん及びお母さんのシニアレフリーの審判活動の向上を活動目標としております。

活動予定は、8月下旬に「第8回ユース及び若手審判員宿泊研修」を、11月中旬に「シニア審判員宿泊研修」を、2月中旬に強化部と合同で「公募のレフリースクール」を予定しております。その他にプリンスリーグを利用して大学生・若手審判員の副審登用。全日本少年全国大会へのユース審判員派遣。ユース・若手審判員のための競技規則勉強会を予定しております。

### ●○インストラクター部より●○

岡田 滋

○アセッサーの育成及びアセッサー派遣の充実

○実技・講義講習会等へのインストラクター派遣

インストラクター部では、昨年度から関東の強化審判員や県内主要大会の準決勝・決勝戦及び社会人、大学等のリーグ戦などへのアセッサー派遣に重点的に取り組んでいます。今年度についても、出来るだけ多くの試合にアセッサーを派遣し、審判員のレベルアップを図っていきたくと思っています。また、各郡市協会等で実施される講習会へインストラクターを派遣するとともに、より多くの審判員へのアセッサー派遣を可能にするため、県内のアセッサーを育成・充実させていきたくと考えています。審判員の皆さん、そしてインストラクターの皆さんよろしくお願ひ致します。

## 【2012年度各部の事業計画】

### 《普及部》

2012年

【サッカー2級審判員昇級審査認定推薦審査及びサッカー3級審判員昇級認定審査】

4月8日(日)成田市中台運動公園(体育館・陸上競技場)

10月14日(日)野田市総合公園(体育館・陸上競技場)

【サッカー4級審判員認定講習会】千葉県科学スポーツセンター

4月15日(日)、5月6日(日)、6月3日(日)、7月22日(日)

【4級審判員更新講習会】

9月9日(日)千葉県科学スポーツセンター

【3級審判員更新講習会】

12月9日(日)千葉県科学スポーツセンター

2013年(2014年度前倒し)

【サッカー4級審判員認定講習会】千葉県科学スポーツセンター

1月27日(日)、2月3日(日)、3月10日(日)、3月17日(日)、3月24日(日)

【4級・3級審判員更新講習会】

2月24日(日)千葉県科学スポーツセンター

【4級・3級審判員観戦研修講習会】

2月 会場 未定

### 《育成部》

8月:ユース及び若手審判員宿泊研修

11月:シニア審判員宿泊研修会

2月:公募型レフェリースクール(強化部と合同)

### 《強化部》

3月:フィットネスチェック

毎月第2土曜(カテ1)・3、4、8、12月第二土曜日(他カテ):月例研修会(市立千葉高校 他) ※年1回は参加願います

8月、10月:強化研修会

2月:公募型レフェリースクール(育成部と合同)

6、12月:ミニ研修会

### 《女子部》

4、6月:初心者・育成研修会(成田・習志野)

8月:強化研修会(香取)

10月:初心者【更新】研修会(習志野)

2月:強化研修会(船橋)

3月:【女子限定】新規取得講習会(千葉)

### 《フットサル部》

【2級審判員昇級審査認定推薦審査及び3級審判員昇級認定審査】

4月8日(日)成田市中台運動公園(体育館・陸上競技場)

10月14日(日)野田市総合公園(体育館・陸上競技場)

4、6、8、10、12、2月:カテゴリー研修会

4、5、7、9、11、1月:フォローアップ研修会

4、5、7、3月:新規取得講習会

8、10、12月:更新講習会

6月:ビーチサッカー研修会

### 《インストラクター部》

9月:第1回インストラクター更新研修会

12月:第2回インストラクター更新研修会

3月:第3回インストラクター更新研修会・インストラクター認定試験





## ≪2012年度・新規資格認定講習会のお知らせ(サッカー)≫



(公社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、審判委員会ホームページ及び『Kick off』でご確認下さい。

【申込方法・注意事項もご参照下さい。】

### <2012年度 千葉県サッカー協会主催・4級審判員資格講習会> (講義形式)

開催日	講習時間	会場	最寄り駅	募集人数	講習会費用
4月15日(日)	10:00~16:30 (受付9:30~10:00)	千葉県スポーツ科学センター(第1研修室)	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名予定	¥7,050+支払手料(ユース¥1,000+支払手数料)
5月6日(日)	10:00~16:30 (受付9:30~10:00)	千葉県スポーツ科学センター(第1研修室)	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名予定	¥7,050+支払手料(ユース¥1,000+支払手数料)
6月3日(日)	10:00~16:30 (受付9:30~10:00)	千葉県スポーツ科学センター(第1研修室)	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名予定	¥7,050+支払手料(ユース¥1,000+支払手数料)
7月22日(日)	10:00~16:30 (受付9:30~10:00)	千葉県スポーツ科学センター(第1研修室)	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	160名予定	¥7,050+支払手料(ユース¥1,000+支払手数料)

### 2012年度・新規資格認定講習会のお知らせ(フットサル)

(公社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もありますので、インターネットをご利用頂ける方は、審判委員会ホームページ及び『Kick off』でご確認下さい。

【申込方法・注意事項もご参照下さい。】

開催日	講習時間	会場	最寄り駅	募集人数	講習会費
4月15日(日)	9:00~16:00	千葉県スポーツ科学センター(第3~4研修室)	千葉都市モルレル「天台スポーツセンター駅」徒歩10分	50名	一般¥8050 (ユース¥1,000)

### ●講習会当日受付の料金について●

千葉県主催の講習会で定員に達しなく「当日受付」を行う場合、2010年度まではWebサイトで申し込まれた方と同額の受講料を徴収しておりました。

当日受付者の代わりに「審判員情報の入力・徴収料金の振込・その他事務手数」を事務局が行っていましたが、2011年度からは事務手数料を徴収することとなりました。

講習会によって事務手数料の金額が多少異なりますが、詳しくはWebサイトの各講習会「その他・留意事項」をご確認ください。

Webサイトにて申込みすれば、今までどおりですので、県主催の講習会は、Webサイトからお申し込みください。

## 各講習会等の申込について(サッカー・フットサル共通)

申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「審判登録Webサイト」(公社)千葉県サッカー協会ホームページ(<a href="http://www.chiba-fa.gr.jp/">http://www.chiba-fa.gr.jp/</a>)の右上にある「kick off」から入れますので、各自で行ってください。(毎日、午前2時頃～午前6時頃まではメンテナンスのためご利用頂けませんので、ご注意下さい。)</li> <li>●携帯電話(モバイル)での申込は休止中です。</li> <li>●支払完了画面まで画面の説明をよく読んで進んでください。</li> <li>●申込途中で画面が進まなくなり切断・中止された方、支払完了画面まで行かなかった方、申し込まれたのですが講習会費用を支払っていない方等、受講確定になっていませんので再度最初から(受付整理番号は無視して)やり直してください。</li> </ul>
申込期限	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「審判登録Webサイト」での申込み締切りは、期限を過ぎると申込みが出来なくなりますので、ご注意ください。</li> </ul>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●掲載の講習会費用は、一般受講者のものです。1994年4月2日以後の生まれは「ユース審判員」扱いとなります。</li> <li>●当日の持ち物や諸注意は、申込みの際に「審判登録Webサイト」上でご確認ください。</li> <li>●振込みに掛かる手数料については、各自でご負担願います。</li> <li>●講習会受講後に審判証とワッペン等が(財)日本サッカー協会から送られてきます。</li> <li>●郡市協会主催の更新講習会は、別途会場費がかかる場合がございますので、必ず詳細を確認してください。</li> </ul>
問合せ先	<p>(公社)千葉県サッカー協会 TEL: 043 - 310 - 4888 (審判担当)          営業時間: 月～金曜日(9:00～17:30)          ※各会場への問い合わせは厳禁とします。</p>

**Kickoff**  
JFA online registration site



### 審判割当を希望される3級審判員の皆様へ

- ①現在3級を取得され審判活動をされている方で派遣登録をされたにもかかわらず、月毎に送られる活動可能調査や研修会の案内が来ない方(アドレスの違いで未配信のメールがかなりあり、困っています)
- ②やる気はあるけれども未だ派遣登録の葉書を出していない方、あるいは葉書を紛失されてしまった方。
- ③最初は派遣を受ける気はなかったけれども、審判活動をしているうちにレベルアップをしてみたいと思われた方。
- ④自信は無いけれども、中学生の試合や副審ならやってみたいと思っている方。

是非U-18審判員への登録をお願い致します。最初はU-15クラブユースの副審からの割当になりますが、やる気のある人はどんどん割当をしていきますのでお気軽にご応募下さい。

あて先は、競技部U-15割当担当 中間 敏雄まで。下記アドレスまでテストメールをお送りいただければ直ちに登録し、各種案内を配信致します。 [fwja3585@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fwja3585@mb.infoweb.ne.jp) 連絡先 080-6601-0968

## ●●●2013年度も審判活動を行うために！●●●



2013年度(2013/4/1～2014/3/31)も引き続き審判活動を行うためには、登録更新が必要です。

### ■登録更新はお済ですか？■

登録更新を行うためには、

1. 更新講習会を受講する(2012/8/1～2013/2/中旬)  
《昨年(2011年)以前に取得講習会を受講した方(審判登録を行った)》
2. 更新の手続きを行う(2012/4/2～2013/01/31)  
《今年(2012年)取得講習会を受講した方(審判登録を行った)》

のどちらかの手続きが必要です。

### ●更新講習会を受講する方(2011年以前に登録した方)●

- (1) JFA公式ホームページ(<http://www.jfa.or.jp/>)の「登録はこちらから【kickoff】」から「審判」を選択しログインし、
- (2) 「更新講習会申込み」を選択、
- (3) 「講習会を選択する」→「支払手続き」→「完了(申し込み完了画面の印刷)」まで行い
- (4) 「支払い手続き」に従い、講習会費等をお支払いください

以上で、更新講習会の受講申込みが完了しますので、申込みを行った更新講習会を受講してください。

※2012年度の登録費は、申込みの際に支払手続きの中で支払うこととなります。

### ●更新手続きを行う方(2012年に登録した方)●

- (1) JFA公式ホームページ(<http://www.jfa.or.jp/>)の「登録はこちらから【kickoff】」から「審判」を選択しログインし、
- (2) 「2013年度更新手続き」を選択、
- (3) 「支払手続き」→「完了(申し込み完了画面の印刷)」まで行ってください
- (4) 「支払い手続き」にしたがって登録費をお支払いください。

以上で、更新手続きは完了です。

※登録初年度に限り、更新講習会の受講はありません。

なお、「更新手続き」は現在でも手続き可能です。早めに手続きを行うことをお勧めします。

## ■登録更新できなかった場合は新規に4級審判員資格を取得することになります■

### ●カテゴリー研修に参加している審判員の更新講習会●

カテゴリーに登録されている方で、カテゴリー研修に参加された方は更新講習会の中の「カテゴリー研修参加者のための更新講習会」を申し込んでください

### ●●《住所変更について》●●

登録された住所は、ルール改正の情報やレフリーニュース、新たなルールブックをお送りする重要な項目です。

これら資料はメール便で送られるため、「アパート名」、「マンション名」、「棟」、「部屋番号」がある場合は全て入力してください。(住所が不正確だと各種資料が届かなくなりますので、必ず正確に入力願います)

住所が変更となった方は必ず住所の訂正をお願いいたします。

また、メールアドレスをお持ちの方はメールアドレスを入力してください。至急の連絡や情報をメールにより発信することがありますので、入力をお願いいたします。

### ●●《2013年度審判証の発行について》●●

2013年度の審判証は3月下旬に3月1日現在の住所に発送になりますので、2月末までに必ず届く住所に修正願います。(3月になると審判情報を修正できません)

引越しの予定がある(住所に変更がある)方は、必ず届く住所(実家、会社など)に審判情報を修正してください。

また、審判証はメール便で送られるため、「アパート名」、「マンション名」、「棟」、「部屋番号」がある場合は全て入力してください。(住所が不正確だと審判証が届かなくなりますので、必ず正確に入力願います)



## ●●《JFA ラーニングの開設について》●●

更新講習会の受講のほかに、今年度も「サッカー4級審判員向け」、「フットサル4級審判員向け」が開設される予定です。

JFA ラーニングとは、審判員の受講機会を増やすとともに利便性を向上することを目的に JFA が開設した WEB 上で受講することができる更新講習です。

サッカー 4 級 : 2012 年 10 月初旬～2013 年 2 月末までの予定

フットサル 4 級 : 2012 年 10 月初旬～2013 年 2 月末までの予定

申込期間、受講期間は、Kick Off の講習会情報をご確認ください。

### ●JFA ラーニングについて●

日本サッカー協会では、更新講習会などの集合形式での学習が時間の都合等で難しい方でも同等の内容が学べるよう、インターネットで動画や文字を用いた教材を配信する更新講習(「JFA ラーニング」という)が開始されます。

受講者は、自分のペースでインターネットに接続されたパソコンに向かい学習することができます。

実際に会場に集合して実施される従来の実地講習会とは受講方法は異なりますが、「講習会への申込み」は従来の実地形式の講習会と同じように「Kick Off」から行います。

受講するパソコンやインターネットへの接続環境によって、サンプルの再生に違いが生じるため、受講申し込みの際にサンプルの再生ができるかどうかの確認をしてから受講申し込みを行うことになります。

JFA ラーニングでは、設定された期間内にすべての章の受講を完了する必要があります。設定されている期間内にすべての章の受講が完了できない場合は、期限切れで学習未完了となり、資格の更新等に必要な条件が整わない事になります。

つまり、更新できないこととなります。

受講時間はパソコンやインターネットへの接続環境、学習の個人差にもよりますが、標準として 2 時間程度と考えられます。

### ● おおまかなパソコンの推奨環境は次のとおりです。●

推奨環境:

- ・OS: Windows 2000/XP 以上、ブラウザ: Internet Explorer 5.5 以上
- ・ディスプレイ : 1024×768 ドット以上
- ・プラグイン: Macromedia Flash Player バージョン 7 以降
- ・通信環境(ブロードバンド推奨)

◇Macromedia Flash Player (Macromedia Flash Player バージョン 8 以降)このプラグインは、無料でダウンロードができます。

使用中のブラウザに Macromedia Flash Player が入っていないかバージョンが古い場合、一部のコンテンツを表示できない場合があります。

◇Adobe Reader (Acrobat Reader バージョン 4 以降)このプラグインは、無料でダウンロードができます。PDF 形式の書類の閲覧、印刷などのために必要です。

このほかにインターネットへの接続環境も確認する必要があります。

JFA ラーニングの受講ができるかどうかは、インターネットへの接続環境やパソコンの動作環境などにより異なりますので、必ず受講する環境で動作環境の確認をして受講申し込みを行いましょ。

JFA ラーニングは(財)日本サッカー協会が提供する更新講習サービスです。JFA ラーニングに関するお問合せは(財)日本サッカー協会審判部 TEL 03-3830-2004(代)にお願いします。



## 《2012年度 第2回 サッカー2級審判員推薦審査のお知らせ》

(この推薦予備試験は平成25年4月に行われる関東協会2級昇級試験のための予備テストです)

2級審判員の昇級を希望する方は、次の方法によりチャレンジしてください。

### 1. 資格要件

- (1) 受験資格: 2012年度の千葉県サッカー協会サッカー3級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績のどちらかを有していること
  - ①サッカー3級審判員として30試合以上の審判を行っていること。
    - a. 30試合のうち、20試合以上主審を務めていること。
    - b. 4種の試合について(8人制を含む)は、1日2試合まで審判実績として計上できる。
    - c. フットサル・ビーチサッカーの試合は含まないものとする。
  - ②サッカー2級審判員として活動するにあたる顕著なサッカー歴を有している者。  
注意: 顕著なサッカー歴については(公社)千葉県サッカー協会が判断する
- (3) 健康など
  - ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。(職場や学校などの定期健康診断を含む)
  - ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動  
2級審判員に昇級後、日本協会や関東協会、(公社)千葉県サッカー協会の審判活動に積極的に従事できること。



### 2. 資格審査

- (1) 関東サッカー協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、18歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

### 3. 推薦審査

- 第1次審査: 書類審査
  - ① 審判実績確認: 審判手帳のコピー提出による。
  - ② 昇級認定審査参加申込書による。  
※ 審判委員会ホームページの推薦審査(S2) 申込書を使用して提出
- 第2次審査: 第1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施
  - ・2012年10月実施予定
  - ・筆記試験(競技規則等に関するもの) 80点以上
  - ・体力試験 40m走(6.9秒以内)×6回  
150m(40秒以内)+50m(50秒以内) インターバル走、16回連続で走ること
  - ・講義『2次審査当日合否発表後』合格者に2級審判員として必要な講義を約2時間実施する
- 第3次審査: 2次審査合格者に対して、実技審査を実施
  - ・2試合以上実施する。2試合共に審判アセッサー評価で8.0以上を合格とする。

### 4. 申込方法

- ① Webでの申込手続きを完了させてください。
  - ② 推薦審査(S2)申込書と、審判証の写真側のコピー、審判実績30試合分以上のREFEREES'DIARY審判記録用紙コピーを添付し、郵送で申込みをしてください。〒278-0055 野田市岩名2-10-2 高須賀 清司
- ※ 開催日時、試験会場等が決定次第、Webサイトに掲載致します。

## 《2012年度 第2回 サッカー3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

多くの方がチャレンジして、3級審判員として活躍されることを期待します。

### 1. 資格要件

- (1) 受験資格: 2012年度の千葉県サッカー協会サッカー4級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績のどちらかを有していること
  - ①サッカー4級審判員として10試合以上の審判を行っていること。
    - a. 10試合のうち、8試合以上主審を務めていること。
    - b. 4種の試合について(8人制を含む)は、1日2試合まで審判実績として計上できる。
    - c. フットサル・ビーチサッカーの試合は含まないものとする。
  - ②サッカー3級審判員として活動するにあたる顕著なサッカー歴を有している者。  
注意: 顕著なサッカー歴については(公社)千葉県サッカー協会が判断する

(3) 健康など

- ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。(職場や学校などの定期健康診断を含む)
- ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。

(4) 審判活動

3級審判員に昇級後、(公社)千葉県サッカー協会の審判活動に積極的に従事できること。

**2. 資格審査**

- (1) (公社)千葉県サッカー協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、15歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

**3. 認定審査**

- 第1次審査:書類審査 ① 審判実績確認:審判手帳のコピー提出による。  
② 昇級認定審査参加申込書による。

※審判委員会ホームページの昇級認定審査(S3)申込書を使用して提出

- 第2次審査:第1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施
  - ・2012年10月実施予定
  - ・筆記試験(競技規則等に関するもの) 80点以上
  - ・体力試験 150m(50秒以内)+50m(60秒以内) インターバル走、12回連続で走ること
  - ・講義(2次審査当日合否発表後)合格者に3級審判員として必要な講義を約2時間実施する

**4. 申込方法**

- ① Webでの申込手続きを完了させてください。
  - ② 昇級認定審査(S3)申込書と、審判証の顔写真側のコピー、審判実績10試合分以上のREFEREES'DIARY審判記録用紙コピーを添付し、郵送で申し込みをしてください。〒278-0055 野田市岩名2-10-2 高須賀 清司
  - ③ 受験費用:2000円(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)
- ※ 開催日時、試験会場等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。

《申込書の記入例 ※審判委員会HPにも記入例が載っています》

「サッカー2級審判員およびフットサル3級及び2級昇級認定推薦審査・参加申込書」の記入例も同様です。

- 筆記・体力審査の実施日(Webで確認)を記入する。
  - 受験者の審判登録番号を記入する。
  - 受験者の氏名・フリガナ・生年月日を記入し、性別は○で囲む。
  - 受験者の郵便番号・住所を記入する。(引越し等でWebと違う場合は、Webの住所も訂正願います。)
1. 試合数が規定数に達していない場合は、不合格となります。
  2. 未受診の場合(NOIに○)は不合格となります。(診断結果の提出を求められた場合は提出に応じて下さい。)
  3. 加入しておいた方が好ましい。(未加入でも可能)
  4. 負えない場合(NOIに○)は、不合格となります。
  5. 受けることが出来ない場合(NOIに○)は、不合格となります。(審判派遣を受けることが審査申し込み条件です)
  6. 必ずKickoffでの申し込みを完了させて下さい(完了していない場合は不合格です。)
- 個人情報の取り扱いについて同意します。※署名:受験者の氏名を記入する。(必ず自筆にてお願いします)
- 《同意書》
- 合格日(原則として、4月実施の場合は4月1日、10月実施の場合は10月1日とする)に親印受験者の年齢が15歳(2級の場合は18歳)以下の場合に記入/捺印する。



## ～第7回シニア審判員宿泊研修会に参加して～

仲摩 充

皆さんこんにちは。松戸市在住の仲摩です。シニア研修は今回で4回目の参加となりますが、今年も有意義で楽しく参加することができました。初日は5年生の公式戦の場をお借りして、8人制サッカーの研修を行いました。普段11人制の3人審判で慣れている自分には、ボールの争点を近くで見ながらもオフサイドの監視もしなければならないという動きに戸惑いを感じ得ずにはいられませんでした。それでも何試合か経験するうちに、今までの対角線式審判法とは違った動きや、補助審判の役割について認識することができました。

夜、旅館に戻ってからは食事前に競技規則についての知識の再確認の勉強会が行われるとともに、食後には日本サッカー協会の松崎審判委員長が来てくださり、DVDを使っての映像と解説による丁寧で分かりやすい講義をしていただきました。

二日目は、中学生の練習試合の場をお借りしてより実践的な研修を行いました。まだまだ、ポジショニングやラン、ファウルの基準等について課題のある自分にとって、インストラクターからの細かい指摘は非常に勉強になりました。このように、充実した二日間により、毎年少しずつレベルアップが図れていると感じています。



私が3年前に初めてこの研修に参加した時は4級審判員でした。お父さんコーチとして取り敢えず講習を受けてワッペンをもらっておけばいいと思っていた自分が、先輩コーチに誘われるがままこの研修に参加したものでした。しかし、その研修の内容の濃さと、他の研修参加者の審判に対する情熱に圧倒させられるとともに、自分の知識、技量の未熟さを知り愕然としました。それが発奮材料となったのか、次の年には万全の態勢で参加することができ、非常に自信を深める結果となりました。この自信と一緒に参加した方々の後押しにより3級審判員を受けることを決意し、合格することができました。

しかし、水色のワッペンを胸にすることができてまだまだ未熟であり、審判するたびに反省だらけです。ですから、この研修で少しでも知識、技術の向上を図りたいと思いながら翌年の3回目、そして今回の4回目の参加となりました。また、この研修会に参加している皆さんと繋がりをもち輪を広げ、情報共有をしながらも切磋琢磨し、自分のためだけでなくチームのため、そして何よりも一生懸命頑張っている選手たちのためにも精進していきたいと思っています。この研修に参加している3級審判員の多くは、2級審判員の登竜門と位置付けをしていますが、私のように3級審判員へのステップアップとして4級審判員の方にもどんどん参加していただきたいと思います。最後に、シニア研修と一緒に参加した皆さんと、毎年、この研修に足を運んでくださる松崎審判委員長、そして、情熱と愛情に溢れたインストラクターの方々に、感謝すると共にこの場をお借りしてお礼申し上げたいと思います。ありがとうございました。また来年もよろしく願います。

古館 智史

第一日目、千葉市サッカー協会主催U-11の8人制のゲームで主審2回と補助審判2回を割当頂き、一人でゲームコントロールすることの難しさ、主審のとき「オフサイドの局面でその前線で競技者同士のファールがあったとき、どちらを優先し笛吹くのか」、補助審判のとき「主審がサポートしてほしいとシグナルが来たとき打ち合わせどおりにでき、サポートできたときの安心感」ただ、選手も15人チーム、9人のチームで全員がサッカーを愉しむ姿勢が監督・コーチ陣も厳しい試合もありましたがなかなか興味深く観覧できました。夜は、篠原旅館にて17時45分から勉強会(ルールテスト)ありました。その後食事をして19時30分から松崎JFA委員長のビデオ研修、今回のものが一番自分が関心できた映像でした。委員長ありがとうございました。21時すぎに懇親会に移り、各地域で活動されている方同士の審判とか子供達(U-10～15)の指導法とか、自分の体調管理とか23時すぎまで語り合い大変充実した一日となりました。

二日目は、前夜の19時頃からの雨でモーニングトレ(散歩)は中止となり、U-15の実技研修ができるか不安でしたが大した雨にならず30分ハーフ・20分ハーフごとに割当もらい、インストラクター交え試合の反省会もして自分の課題も見つけ次回に繋げるテーマも沢山もらいました。自分で悩んでいないでやはり経験ある資格を持った方に見てもらうのが一番と思いました。最後になりますが、千葉県サッカー協会の審判委員会育成部のスタッフ皆様、関係各位の皆様大変ありがとうございました。

自分のレプリングの向上になると思い、初めてシニア研修会に参加させて頂きました。

初日はU-11の実技研修。1人審判で全てを見なくてはいけない8人制サッカーの試合に張り切りすぎたのか、後半半ばで足首を捻ってしまい、足首の太さが倍に腫れ上がってしまいました。インストラクターの方から、動きはとても良かったのですが、やはり足首を負傷した後の判定はかなりぶれていましたよ。と同様を隠しきれない自分の弱さを改めて思い知らされました。その他にもたくさんのアドバイスを頂きました。

その日の夜は宿舎に移動し、日本サッカー協会審判委員会、松崎委員長による講義。オフサイドに関して、人間の視覚と知覚のタイム差によりオフサイドの判定に誤審が起こるということを映像で確認。見方を変えると誤審が起こりにくい、というお話にはとても感動しこれから副審をやるときに是非活かしたいと思いました。

2日目は、U-15の実技研修。前日の負傷で観戦での参加となりましたが、みなさまのレプリングを観たりそれに対するインストラクターのコメントを聞くことにより、自分のレプリングの幅が広がったような気がしました。

この2日間は負傷こそしましたがとても充実し、ここで得た経験、知識はこれからの自分のレプリングの宝物となりました。この宝物が輝くよう、これからも審判活動を頑張っていきたいと思います。最後に参加者の皆様、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

## 谷田 正利

「五感の迷宮」をさまよいながら… 去年の挽回を胸に秘め、初日の会場、フクダ電子スクエアへ出発。天候もコンディションもぼつちり、言い訳が出来ない条件は整いました。割り当てられました、U-11の8人制大会の二試合では、何とか、両チームには迷惑を掛けずに終わりました。もちろん、反省の数々、ご指摘頂いた点は明日の試合に活かそうと今日のところは切替えて。また、夜に実施される競技規則テストと懇親会への期待と不安が入り混じった気持ちで宿舎へ向かいました。宿舎に着くと、サプライズが待っていました。何と、松崎JFA審判委員長が登場され、特別講義を行って頂きました！ここではオフサイドを判定するクイズに挑戦、またNHKで放送されました「五感の迷宮」の放送内容にもありました、思い込みで引き起こされる錯覚の紹介などを交えながらの充実した講義は大変有意義であり、貴重な時間を共有させて頂きました。二日目、強い雨もなく決行！朝食後、テスト結果発表(失礼しました)と本日のU-15試合の割り当ての発表。3試合目の4th、8試合目の主審をご指名頂き、U-15のトレーニングゲームのキックオフに向けて集中する事にしました。主審割り当て試合後の反省会。ファウルの基準に疑問があるとのこと指摘。自分で思っていた事はやはり、その通りの指摘を受けました。また、走っていたがもっと広範囲な動きが必要。そうするとさらに視野が広がりますよとのお言葉。振り返りますと、予測は大事だが思い込みは避けなければならないと感じました。(アフターファウルは取ったが、それによりアドバンテージが適用できず、チャンスを活かせず…反省)五感がまだまだ、ゲームに対して鈍い、さらなる修行が必要と改めて実感。最後は皆さんでゲームを楽しみ、去年に引き続き本当に充実した二日間を終えました。最後に中間部長はじめスタッフの皆さま、参加者のシニアレフリーの皆さま、お世話になった全ての皆さま、本当に有難うございました。



※7月号につづく…！！

●お正月には全日本女子U-18サッカー選手権大会がありました●

新入社員の皆様、新入学の皆様、おめでとうございます。友達100人作りましょう！初給料までもう少し！千葉県審判員の皆様ファイトです！！

もうずいぶん昔のことに思えますが、市船が選手権の初戦を勝利で飾ったのと同じころ、女子の高校生年代の全日本女子U-18サッカー選手権大会が1月3日～8日まで行われていました。季節はお正月、世間がお雑煮だ！箱根駅伝だ！と盛り上がっているさなかの1月2日に集合。年頭の挨拶とばかりに年賀状配りから始めた私。その後はKARAでJFA派遣審判員をお迎えし、人生で初めての代表者会議にも出席しました。けして代表者ではありませんが…。あとは千葉県特有の浜風に何度飛ばされそうになったものか。いっそのこと飛ばされたほうがよかったか…。

今大会は約1週間の宿泊とともに審判員・審判運営と、働かざるもの食うべからずとばかりに色々やらせていただきました。1週間の日程で色々あり紙面が足りなくなりますので、1つだけ。半乾きのレプリーシャツは正月の冷氣により凶器と化すのでご注意を！けして乾かそうと上着を着ずレプリーシャツのまま4thに入ってはなりません！皆様、絶対に甘く見えてはいけません！また、県内の試合では4thはどうしてもやる機会が少ないと思いますが、色々やること、やるべきことがあります。そのことに対応できるように予習復習をしておく、いざという時に現場で慌てずに行けるとおもいますよ。つかず離れずの距離感が大事ですね。そのほかの人間関係にもいえますがそれが難しい。経験値は貯めておいて損はないと思います。ポイントカードのようにつけておいてください。お正月にも関わらず、沢山の千葉県審判員の皆様に割り当てのお手伝いをしていただきありがとうございました。私はホテルで1週間の仮暮らしのアリエッティでしたが、皆様サッカーも審判も大切ですが…。ご家庭も大切にね。何があっても責任は負いかねます。



ミセスも頑張ってます！

去年は、なでしこジャパンの活躍に一気に人気も知名度も跳ね上がった女子サッカーですが、8人制サッカーは少年だけでやっているわけではありません。そんな少年たちを育てているお母さん方にも8人制サッカーが浸透しています。2月25日&26日には成田の中台のグラウンドにて千葉から3チームが出場したover40のミセスの8人制の関東大会が行われました。

千葉県ではマドンナリーグというミセスの方々の8人制のリーグを千葉県ミセスリーグとは別に定期的に行い、お母さん方が子供たちに負けずにサッカーを楽しんでいます。この大会も関東各地から10チームが参加して選手・審判員の皆さんはいい汗を流していましたよ。

- ボールが出される前に首を振った方がオフサイドが見やすい
  - 争点に近づきすぎると巻き込まれる
  - フットサルレフェリーのようにタッチライン際を走った方が見やすい
- …など、実際に試合を担当した審判員達は言っていました。



## 3級への道

習志野市 田中浩子

この度、3級昇級試験に合格させていただきました。合格の通知とワッペンが自宅に届き、やっとスタートラインに立てたと言う心境です。今から7年前にサッカーと出会い、夢中でボールを追いかけて、気が付いたら40代も半ばにさしかかっています。審判としての活動は3年前から、ミセスリーグでの活動でした。その時にオフサイドや、ボールのタッチラインのアウトの時のシグナルなど、かなり苦戦をしながら毎回副審をしていました。なかなか慣れる事が出来ないと思い、割り当ての希望をお願いしました。娘もGリーグに参戦していたのでそこでも副審に入らせて頂きました。今回の昇級試験は割り当てを頂いていた女子部の遠藤さんからの勧めがあり、“ルールをより理解できたらプレーも観戦も楽しいはず！”そんな気持ちでチャレンジしました。筆記、体力、実技の各試験はどれも皆不安でした。遠藤さん、同じチームの宍浦さん、またインストラクターをして頂いた谷口さんのご指導を頂いて乗り切ることができました。体力テストでは同じチームになったみなさんと(悲しい事にどう見ても、私が一番年上だったと思います)励ましあいながら、乗り切ることができました。そして、先行して行われていた2級の方々を見学することができ、チームワークの素晴らしさに感動しました。実技テストでは選手である少年たちを必死で追いかけてましたが、必死ばかりで終わってしまいました。これからの審判活動にあたりより精進しなくてはと感じています。最後になりましたが、ご指導を頂いた谷口さん、遠藤さん、宍浦さん、NBS(所属チーム)のみなさんありがとうございました。これからもご指導の程、よろしくお願ひいたします。

### ●●ミセス座談会●●

千葉県某所、県内で活動しているお母さん審判員の方々と『お母さん審判員として』というザックリとしたテーマの中、主婦としての苦労など、男性審判員とは違った一面を垣間見る楽しい座談会を開催しました。

参加者:【3級:福井・小林】【2級:彦坂・遠藤・宍浦・吉田・今中】【傍観者:木川】 (以下 頭文字で進めます)



一では始めま〜す。

まず、皆さんの審判を始めたきっかけを…。

福:きっかけは子供の試合で。やってみませんか?ってコーチからの勧めでお母さん達4~5人で取りました。

彦:5人取って続いている人は?

福:…私だけ。

(一同爆笑)

一子供の試合を通して審判をとった人は?

福井・彦坂・遠藤・小林・今中の5人が手を挙げる。

一それ以外の人は?

吉:私は仕事で…。(\*海上自衛隊です)

遠:あ、私もミニサッカーを始めて、チームで帯同が必要だったから。(\*手挙げたのに)

宍:私はサッカーが好きだから。

一ざっばらんに話してください〜

今:審判を始めても、男社会に出しゃばるお母さんみたいで…。福井さんは?私はチームからじゃなく勝手に取った方だから。コーチでもやりたくない人が多いから使ってもらっていただけ。

福:コーチの負担を減らして子供を指導してもらいたかったから。だったら審判は私達がって。

今:だけど、女性じゃって練習試合でも使ってもらえないとか。

遠:私なんかもずっとそう。お父さんコーチの中、まだ女子で経験が少ないからって使ってもらえなくて。女子の研修会に参加してから今にいたる…と。2人は自分からで勇気があるよね。

今:それを使ってくれる環境があったから。

福:私は練習試合だからどんどんやってって人が指導者でいたから。環境に恵まれてました。

—やらせてもらえるっていいですね。

宍:でも彦坂さんはずっとやってたんでしょ?

彦:やってないよ。子供の帯同ではやってたけど。副審ばかり。

宍:私も副審100試合くらいやった。主審やる前に。

彦:あとは、子供の土日の練習後のゲームの時、コーチと一緒に入って教えてもらって。

吉:ここに人達はみんなご主人の理解はあるの?

今:でも毎週行くとされる。

吉:ずいぶん前だけど、やっぱり主婦の方でご主人の理解が得られなくてって人いたよね。

—3級うけたらご主人からの理解が得られなくてやめちゃいましたよね。

小:何人かいるよ。外にいっぱい出るようになってご主人がダメって。うちも良い顔しないし言うもん。また行くの?って。

吉:でもそれを振り切っていくの?

小:そうそうそう。

(一同大爆笑)

宍:子供がある程度大きくなって、自分達であっちこっちいこうにならないと。

小:帰ってきてそのままご飯しませんだと絶対文句言われるから、こっちは意地になって家のことはやって。

宍:うち作ってくれるかも…。

小:理解あるんだね。

福:うちは主人が土日にいるようになったから、逆に連ちゃんて出ていくのはマズイかな。言いたくないけどね。

吉:いない方がやりやすかった?

福:いない方がだって自由じゃない。だからいくらでも出れたし。

吉:彦坂さんはご主人も一緒に審判やっているからけっこう理解は…。

彦:理解はしてくれています…よ。

小:でも、夫婦でやってて反対にやりづらくなって人もいるよ。家に帰ってまでご主人に言われて…。

(宍浦さん、タマゴボーロを『蕎麦入ってないよね』と食べる)

—蕎麦入ってないです。

彦:子供が大きくなって出ようと思うとこっちは年が年だから。そーなると厳しいよね。

小:年寄かかえて宿泊研修会には行かないのもある。お泊りOKな家はいいけど、泊まらずに夜研修して11時ごろ家に…って毎日通いでやったこともある。家庭環境で宿泊はできないっていうのもあるじゃん。

彦:明日これがあるから洗濯はここまでやっておこうとかあるでしょ? 今日夜これがあるから前日にご飯をほどよく作って、今日はそのまま温めて食べられるようになって。だから急に入ると…。

遠:すごーい。うち適当。

(彦坂さんよりツッコミが入る)

彦:だけどこうやって子供が育っていればいいよ。

遠:ああ、そうか。

小:子供が育ってても、うちは旦那がやらないから夕飯の準備をしてからじゃないと。やっぱり前日用意だね。朝にはカレーを作るとか。

彦:朝からカレーを作ってみたりシチューを作ってみたりね。

福:でもさ、皆そうやって工面しながらも審判やりに出てくるってすごいよね。

彦:何か魅力があるから審判に出て行っちゃうんだよね。

今:そうまでしてでも出ていきたい、違う世界?

遠:楽しいっていか、わんこそばみたいな感じ。

宍:わかるわかる、食べたなら次入れられるね。

遠:参ったって言うまでこう…

吉:結局負けず嫌いじゃないけど、悔しいことが多くて、辞めたいけど次こそはって。

遠:食べてないのにいっぱい盛られてる感じよね。えっ?あと4杯もあるの?みたいな。

今:ストレス発散でしょ?って言われるけど。

吉:ストレスたまるよ。

一同:たまるたまる(笑)

遠:切り替えはできるよね。日常との生活から。プレーヤーとの切り替えもできるし。

小:昔さ、審判やれって言われた時に試合では寝られるけど、次の日審判って言われると寝られない時あったよ。

—そろそろ締めてくださ〜い

福:やっぱり、同じお母さん仲間でも私は審判やってるけど…かっこいいよね。

彦:かっこいい〜!

吉:主人が言うよ、『お前家でも審判やるなって』

(一同大爆笑)





- 遠:でも長年続けてて、審判っていうか、判定しちゃうことあるかも。
- 吉:どっちが悪いとか白黒はっきりさせたいなって。
- 福:変に正義感があつたりとかさ。
- 大:子供って意外と嫌がらないよね？
- 福:中学の時は嫌がったよ。『また来るの！？』って。
- 大:私も言われるけど。この間遠藤さんがうちの息子と話した時すごい嫌そうだった？
- 遠:うん全然。嫌そうな感じはしなかった。嫌かなとは思ったけど声掛けちゃった。
- 小:来るなどは言わなかったね。反対に行かないと『来なかったの？』みたいな。
- 福:やっぱりサッカーの話はできるよね。テレビとかやっているのを見ても。
- 今:ここはどうよ？みたいな。
- 遠:でも逆に、『審判なのにわかんないの？』って言われる。『あの時どうだったの？』って聞くと『審判なんだからわかるでしょ？』って。
- 福:でも、そういうのでも会話ができるし。会話しない親子とか男の子は話をしないとか言うけど。
- 大:でもさ、自分が楽しいんだよね。
- 福:そうじゃなきゃやってないよね。
- 遠:絶対、中には入れない選手たちと一緒に入れる！
- 福:それはあるよね。
- 遠:戦えないけど間近で見れる。
- 福:審判員の特権だよな。握手して中と一緒に走るって。だからやろうよってお母さんたちに勧めるんだけど、『いや～走るの…』って。
- 同じようにお母さん審判員としてやっている人に何かあれば。
- 大:子供の試合だけで男のコーチの中に混じって気おくれとか肩身の狭い思いをしている人がいるとしたら、女子の方に来てもらって。実はこんなにたくさん仲間がいるよっていうのもわかるし。
- 福:こういう女子の会があるっていうのを知らない人が多いよね。きつとね。
- 大:研修会とかHPにも載せるし、機会があると一回来てもらえるといいですね。
- 福:男性の中にポンって入るのってスゴイ勇気がいると思う。こういうところから入っていいと思う。
- そうですね、皆今こんな感じですけど、初めは他人同士ですからね。
- 福:自分が初心者研修会に初めて参加した時のことを思い出すと凄いなって、よく行ったなって。あれが最初の一步だもん。あれに行っていなかったらここにはいない。
- 大:私もペンギンカップに行っていなかったら今いない。



まあ、誰にでも最初はあるってことで。みんなのデビューの話でこの後も盛り上がりました。千葉県で実働している審判員の9割はお母さん審判員です。もちろん、年齢も住んでいる地域もバラバラ。だけど皆、切磋琢磨している仲間です。女性審判員って実は多く活動しているんですよ！女子部では4月14日・6月・10月に初心者研修会を予定しております。興味のある女性審判員の方は[e-come-un-girasole@nifty.com](mailto:e-come-un-girasole@nifty.com) 木川までお問い合わせください。



## Congratulations!

**永年表彰**…永きに渡り審判活動を続けていただきありがとうございました。今後もご活躍を期待します。

よろしくお祈りします。(敬称略)

- <30年表彰>・高橋 富夫 (佐倉市)・小國 勝男(我孫子市)
- <20年表彰>・山中 吉一 (市原市)・右田 智也 (松戸市)・山口 利男 (袖ヶ浦市)・高萩 守(千葉市)
- ・岡田 滋 (千葉市)・高須賀 清司(野田市)
- <10年表彰>・小巻 孝嘉 (松戸市)・福田 英二 (柏市)・柏木 啓司 (柏市)・野川 亮之 (柏市)



関係各位

(財)日本サッカー協会審判委員会  
委員長 松崎康弘

#### ジャージ(シャツ)の裾出しについて

2006年7月28日付文書「競技者の用具の正しい着用について」をもって、日本においては「シャツの裾をパンツの中に入れてプレーしなければならない」と通達しましたが、次によりこの規定を廃止することとしましたので、お知らせします。

それぞれの協会、連盟などで、加盟クラブ、チーム、審判員などの関係者に周知徹底を図られるよう、お願いいたします。

#### 記

##### 1. 改正点

2006年7月28日付文書「競技者の用具の正しい着用について」を廃止する。

- \* これにより、審判員は原則、試合前、中、後、競技者が「ジャージまたはシャツ」(シャツ)の裾を出しているかどうか確認することなく、また、シャツを入れるよう指示することはない。

##### 2. 理由

- ・ 競技規則上、シャツの裾出しを違反、または反則としていない。
- ・ F I F Aワールドカップ、様々な世界のリーグ等において、シャツを出すことについて言及されていない。

##### 3. マナーの向上

- ・ シャツを出す出さないにかかわらず、ユニフォームは、安全で見苦しくないマナーある着用が求められる。

なお、ストッキング(ソックス)は、競技規則第4条に規定されるようすね当てを完全に覆い、膝のところまで上げて着用しなければならない。

##### 4. 施行日

2012年3月3日(日)

以上

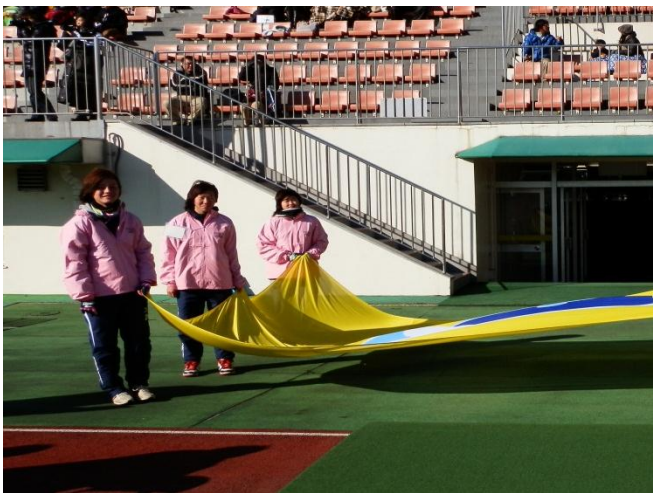
【参考】2006年7月28日付文書(添付)

## ●郡市委員会だより● ～各都市より毎回ホットな話題を直接お届けします。～

### 【柏市】

(社)柏市サッカー協会では、柏レイソルが昨年度Jリーグ優勝に伴い、ACL出場での応援体制のサポートを行なっています。審判委員会では、審判員のレベルアップを重点に実技講習会を4種からマスターズ迄のそれぞれのリーグ戦を利用し、当委員会所属の1級審判員である渡辺紀承氏指導のもと開催致し、また例年行なっています柏レイソルフェスティバルを利用しての3・4級審判員実技更新講習会(四種)だけではなく、実技講習会の重要性を考慮し、初めにマスターズリーグを利用しての更新講習会を6月迄に行い全てのカテゴリーにて計画しております。

《(社)柏市サッカー協会審判委員長 小杉 益朗》



\*\*\*\*\*

## ●●チーバ君からのワンポイントレッスン●●

皆様から頂いたトスコインプレゼントの要望で多かったワンポイントレッスン。初回は…

### 【あいさつ】って大事

しっかり相手の目を見えますか？※必要以上に見つめてはいけません…勘違いしてしまいます。コミュニケーションの基本中の基本である『あいさつ』。人と人が会って初めて交わす言葉。第一印象が違ってきます。また、親しき仲にも礼儀ありとして、慣れ親しんだ人同士でおざなりになっていませんか？相手への思いやり、相手への感謝、必然的に言葉がでてくるはずです。審判で大切な技術、体力は、人間性(思いやりの気持ち、感謝の気持ちなど…)が土台となっていると思います。土台が広くしっかりしていれば、その上で大きく育っていくと思います。そのためにも、まずは『あいさつ』をしっかりやりましょう。



### 全ての事に感謝の気持ちを忘れないこと！

学校のグラウンドを使用して試合を行うことがあります。特に小学校などは、50mレーンの綱が地面に埋め込まれたりにしています。中学校になると野球のマウンドがある校庭もあります。それを見て「こんなグラウンドではサッカーの試合ができない」と言っているものなのでしょうか？グラウンドを提供して頂いた方々、グラウンドの準備をしていただいた方々にも敬意を持ち、もちろんサッカーが出来る環境を整えてくださったすべての方々に感謝して、審判をしてください。

☆審判テクニック以外のワンポイントレッスンです。

(公社) 千葉県サッカー協会は

「がんばろう！千葉」

キャンペーンを応援しています



がんばろう！千葉



## 広告主さま募集しています

- 千葉県内約8千名の審判員に年4回送られているレフリーニュースに掲載する広告を募集しています。
- 募集枠は、1枠(1枠タテ55mm×ヨコ85mm)。
- この枠が1枠の大きさの目安です。

詳細、お申し込みは(公社)千葉県サッカー協会事務局 (TEL 043-310-4888)にご連絡をお願いいたします。

### ○○○ 編集後記 ○○○

今号は女子特大号です。大和撫子だからって奥ゆかしくしている場合ではありません。先日、朝食がなくブルーを20個くらい食べたところお腹を壊して1日仕事をするが大変でした。皆さんも、試合前の食事には十分気をつけてください。今年も桜の季節になり、新シーズンも始まります。皆さん雨にも負けず風にも負けず、悔いのない人生を！お花見に行く際はぜひお誘いくださいませ。(Lee)

#### レフリーニュース編集員

渡邊 芳敏 E-mail : [chb-fa@ra2.so-net.ne.jp](mailto:chb-fa@ra2.so-net.ne.jp)

伊藤 欽一 E-mail : [kinffa@orange.plala.or.jp](mailto:kinffa@orange.plala.or.jp)

菅原 英雄 E-mail : [kh3h-sgwr@asahi-net.or.jp](mailto:kh3h-sgwr@asahi-net.or.jp)

大西 正一 E-mail : [m.oonishi@kib.biglobe.ne.jp](mailto:m.oonishi@kib.biglobe.ne.jp)

木川 綾 E-mail : [e-come-un-girasole@nifty.com](mailto:e-come-un-girasole@nifty.com)

公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会 <http://cfa-referee.lolipop.jp/> (名称が変わりました！)